

施策番号	1303		
施策名	次世代を育むすべての家庭を支援し支え合えるまちづくり		
概要	子育てしやすい生活環境の整備や子育て家庭への経済的支援、保育サービスの充実、ひとり親家庭の自立促進などにより、子育てに生きがいを感じられる社会づくりを進める。		
担当局・部室	子ども若者はぐくみ局・子ども若者未来部・幼保総合支援室	共管局・部室	
上位政策	13 子育て支援		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市未来こどもはぐくみプラン(2015～2019)		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		27年度	28年度	29年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウェイト
1	時間外保育事業利用児童数(人日)	-	c	504,491	478,938	682,069	70.2%	d	1.00
2	一時預かり事業利用児童数(人日)	-	a	57,961	54,590	42,814	127.5%	a	1.00
3	病児・病後児保育事業利用児童数(人日)	-	b	3,584	4,083	4,521	90.3%	b	1.00
4	ひとり親家庭支援センター利用者数(人)	-	c	2,156	2,461	2,288	107.6%	a	1.00
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	b	客観指標総合評価				b	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		27年度	28年度	29年度回答					
				そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数
1	子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取組が進んでいる。	b	b	67 14.7%	210 46.1%	143 31.4%	25 5.5%	11 2.4%	456
2	働き方の見直しや男性の育児参加など、仕事と子育ての両立に取り組むひとや企業が増えている。	c	c	17 3.5%	109 22.6%	223 46.2%	88 18.2%	46 9.5%	483
3	-	-	-						
4	-	-	-						
5	-	-	-						
		b	b	市民生活実感調査総合評価					b

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					28年度	B
	重み付け	☒ 客観指標	b	☐ 市民の実感	b		
（重み付けの理由） 対象者が子育て世帯やひとり親家庭という限られた施策であり、市民の生活実感に施策の効果が反映されにくいと考えられるため、客観指標を重視する。						27年度	A
（原因分析）客観指標総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。							
（原因分析）市民生活実感調査総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		29年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		28年度 決算額	29年度 予算額		
1	高校進学・修学支援金支給事業	392,407	374,189	普通	子ども若者はぐくみ局
2	ひとり親家庭等医療費支給事業(旧母子家庭等医療費支給事業)	1,193,256	1,143,064	良い	子ども若者はぐくみ局
3	子ども医療費支給事業	2,062,995	1,965,361	良い	子ども若者はぐくみ局
4	保育料徴収対策	120,678	135,281	普通	子ども若者はぐくみ局
5	民間保育所一時預かり事業	102,414	147,066	かなり良い	子ども若者はぐくみ局
6	公営保育所地域子育て支援事業	289,483	286,634	良い	子ども若者はぐくみ局
7	交通遺児入学祝金支給	721	1,227	普通	子ども若者はぐくみ局
8	京(みやこ)・いきいき子育てサポート事業	36,416	36,852	良い	子ども若者はぐくみ局
9	母子寡婦福祉連合会事業補助	1,517	1,517	良い	子ども若者はぐくみ局
10	母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金事業	110,214	127,411	普通	子ども若者はぐくみ局
11	京都市子育て支援活動いきいきセンター(つどいの広場)事業	181,901	191,344	良い	子ども若者はぐくみ局
12	子育てサロン等運営アドバイザー派遣事業補助	3,476	2,737	良い	子ども若者はぐくみ局
13	京都市ひとり親家庭等日常生活支援事業	8,864	9,948	普通	子ども若者はぐくみ局
14	産前産後ヘルパー派遣事業	11,956	18,853	普通	子ども若者はぐくみ局
15	ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	2,312	3,158	普通	子ども若者はぐくみ局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

- ・京都市未来こどもはぐくみプランに基づき、地域のバランスや保育ニーズを勘案しながら、一時預かり事業、病児・病後児保育事業等の多様な保育サービスの提供体制の確保に取り組み、子育てしやすい環境を市民が実感できることを目指す。
- ・ひとり親家庭支援センターにおいては、引き続き事業内容の充実や積極的な広報を進め、利用者の増加を目指す。
- ・ワーク・ライフ・バランスの定着に向け、企業や勤労者をはじめ、社会全体の理解や合意形成を図るための広報・啓発等に取り組む。

施策名	1303	次世代を育むすべての家庭を支援し支え合えるまちづくり				
-----	------	----------------------------	--	--	--	--

指標名	時間外保育事業利用児童数（人日）					
-----	------------------	--	--	--	--	--

担当課	幼保総合支援室	連絡先	2 5 1 - 2 3 9 0			
-----	---------	-----	-----------------	--	--	--

1 指標の説明

保育標準時間を超えて保育を利用している児童の数

2 指標の意味

多様な保育サービスを提供するための取組状況を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	27年度	28年度		数値	根拠	達成度
数値	504,491	478,938	25,553人日減	682,069	京都市未来こどもはぐくみプランに掲げた地域的なバランスを考慮した提供体制を確保するための当該年度の目標値	70.2%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値		849,608	31年度	56.4%	京都市未来こどもはぐくみプラン

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：90%以上～100%未満
c：80%以上～90%未満
d：70%以上～80%未満
e：70%未満

6 基準説明

京都市未来こどもはぐくみプランに掲げた利用量の見込みを確保した提供体制を100%とし、以下10%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

27	28	29
-	c	d

1 指標の説明

認可保育所等に入所していない児童の一時的な保育を利用している児童の数

2 指標の意味

多様な保育サービスを提供するための取組状況を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	27年度	28年度		数値	根拠	達成度
数値	57,961	54,590	3,371人日減	42,814	京都市未来こどもはぐくみプランに掲げた地域的なバランスを考慮した提供体制を確保するための当該年度の目標値	127.5%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値		49,736	31年度	109.8%	京都市未来こどもはぐくみプラン

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：90%以上～100%未満
c：80%以上～90%未満
d：70%以上～80%未満
e：70%未満

6 基準説明

京都市未来こどもはぐくみプランに掲げた利用量の見込みを確保した提供体制を100%とし、以下10%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

27	28	29
-	a	a

施策名	1303	次世代を育むすべての家庭を支援し支え合えるまちづくり				
-----	------	----------------------------	--	--	--	--

指標名	病児・病後児保育事業利用児童数（人日）					
-----	---------------------	--	--	--	--	--

担当課	幼保総合支援室	連絡先	2 5 1 - 2 3 9 0			
-----	---------	-----	-----------------	--	--	--

1 指標の説明

病氣中・病後回復期に、仕事などの都合で家庭での育児ができない場合に、医療機関に付設された施設における一時的な保育を利用している児童の数

2 指標の意味

多様な保育サービスを提供するための取組状況を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	27年度	28年度		数値	根拠	達成度
数値	3,584	4,083	499人日増	4,521	京都市未来こどもはぐくみプランに掲げた地域的なバランスを考慮した提供体制を確保するための当該年度の目標値	90.3%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値		6,847	31年度	59.6%	京都市未来こどもはぐくみプラン

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：90%以上～100%未満
c：80%以上～90%未満
d：70%以上～80%未満
e：70%未満

6 基準説明

京都市未来こどもはぐくみプランに掲げた利用量の見込みを確保した提供体制を100%とし、以下10%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

27	28	29
-	b	b

1 指標の説明

京都市ひとり親家庭支援センターで実施している事業の利用者の延人数

2 指標の意味

子どもを共に育むまちの発展に向けた母子家庭等への支援状況を示す指標

3 算出方法・出典等

算出方法：ひとり親家庭支援センター事業実績報告に基づく、事業の利用者の延人数
出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	27年度	28年度		数値	根拠	達成度
数値	2,156	2,461	305人増	2,288	中長期目標の達成に向け、当該年度に達成すべき数値	107.6%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値	-	2,518	32年度	97.7%	京プラン実施計画 第2ステージ

5 評価基準

最新の数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：97.5%～100%未満
c：95.0%～97.5%未満
d：92.5%～95.0%未満
e：92.5%未満

6 基準説明

京プラン実施計画 第2ステージに掲げる平成32年度までの目標数値（2,518人）を達成するために、当該年度に達成すべき数値を目標値として、達成率100%以上をa、以下2.5%刻みで評価する。

7 評価結果

27	28	29
-	c	a